

レセプトデータの活用で 国保財政の安定化を

「分析結果をまとめ保健指導をする」

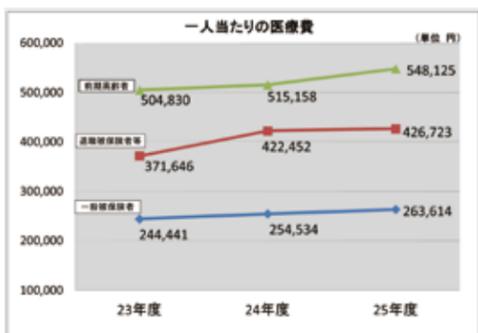


公明党 手塚 静枝 議員

議員 年々増加する国保医療費の抑制対策は重要である。レセプトや特定健診結果データを活用した予防事業で、医療費の抑制と健康寿命の取り組みを。
市長 医療費抑制対策の一つとして、レセプトデータ等を活用した効果的な疾病予防対策、重症化させない取り組みが重要である。分析結果をまとめ、保健指導を実施していく。

総合的ながん対策を

議員 日本人の死因1位のがん。検診の受診率向上と「がん教育総合支援事業」推進を。
市長 胃内視鏡検査と前立腺がん検査を追加した。受診率向上に努める。がん教育は、これからも推進していく。



▶国保一人当たりの医療費(保険料・保険金課税ホームページより)

地域防災力の要である 消防団の強化を

「機能別消防団を創設し
充実強化を図る」



志政クラブ 石井 民雄 議員

議員 消防団の団員確保については、大変苦慮しているものと推察している。今後の消防団の充実強化を図る新しい仕組みは。
市長 7つの分団とは別に、女性や大学生などを主体に編成する「機能別消防団」を新たに創設し、消防団の充実強化や地域防災力の向上を図る。



▶消防団による一斉放水(消防出初式:彩湖・道満グリーンパーク)

児童生徒を不審者 から守る対策を

議員 最近は登下校時の児童が不審者から狙われるといった痛ましい事件が相次いでいる。児童生徒を不審者から守る安全対策の推進についての取り組みは。
市長 平成27年度に市内3駅に防犯カメラを設置するほか、学校・警察・地域が連携し、市を挙げて、登下校を

「ポートのまち 戸田」 のPRを

議員 平成28年度に開催される「全国市町村交流レガッタ戸田大会」は、「ポートのまち 戸田」をPRする絶好の機会と思うが、市長の意気込みを伺う。
市長 平成27年度に市民・議会・関係機関

市財政運営の健全化へ

議員 限られた財源を「賢く使う」かが極めて重要である。「統一的な基準による地方公会計制度」の整備促進は。
市長 統一の基準への移行は平成29年度を予定。移行後も財政運営の健全性・透明性の確保に努めていく。

さらなる犯罪発生件数 減少への対策は

「駅周辺等に防犯カメラを
設置する」



平成会 秋元 良夫 議員

議員 地域の防犯パトロールの実施により、犯罪発生件数は半減したが、最近では下がどまっ



▶埼玉県が氷川町内に設置した防犯カメラ(子ども見守りカメラ)

ている。さらなる発生件数減少への対策は。
市長 自転車盗の対策は大型店舗・マンション等での警備を強化

地域包括ケアシステ ムの構築を

議員 平均年齢が県内で最も若い本市においても、今後、急速に老年人口が増加してくる高齢者が安心して老後の生活を送るため、地

地域の特色を生かし た総合戦略策定を

域包括ケアシステムの構築について伺う。
市長 2025年を見据えて、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備の3つの柱として、本市の実情に合わせた地域包括ケアシステムの体制を整えていく予定である。

議員 国の中・長期ビジョンに基づく自治体の地方版総合戦略の策定に当たり、地域の特色ある施策を実施することが期待されるが、本市の現段階における進め方を伺う。
市長 本市の特徴を加味した総合戦略とするために、「産官学金労言」で構成する推進組織と議会と連携し、策定作業を進める。

総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針または市長就任時に行われる所信表明に対する質問で、2人以上で構成する会派による代表質問のことです。

今定例会では、3月4日の本会議において、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをいただきました。

ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。総括質問の原稿は、質問者本人が執筆しております。総括質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。

なお、施政方針の内容は、4月1日号の「広報戸田市」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。



▲サクラ満開(市庁舎前)